



月信

9月は
新世代のための月間です

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2550
<http://www.rid2550.com/>

SEPTEMBER
2011-2012

VOL. 03

こころの中を見つめよう、
博愛を広げるために

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

次の時代を担う若い人に夢と希望を

第2550地区ガバナー 比企 達男



比企達男ガバナー(宇都宮陽東RC)・洋子夫人(宇都宮90RC)

会員の皆様、残暑と節電の中、ロータリー活動に日々お忙しくお過ごしのことと拝察いたします。この『月信』は Governor's Monthly Letter to Club Presidents and Secretaries ですから、本来はガバナーから各会長・幹事への親書です。当地区では全ロータリアンにお届けしていますので、各クラブの会長・幹事の皆様は、この月信をお読みの上、クラブ会員の方々に、その要点を例会の折などでご紹介していただきたく思います。

今月号には、『東日本震災復興支援委員会』と『未来の夢計画委員会』が設置されたことと、そのメンバー

が発表されています。また、桑原茂ロータリー・コーディネーター(塩釜RC)が、被災地からの情報発信を目的にブログを開設されたことが掲載されていますのでご注目ください。(http://ameblo.jp/rcshigeru/)

さて、9月是新世代のための月間です。1996年に『新世代のための月間』を9月と指定し、次の世代を担う若い人たちの育成を支援することが、奨励されています。基本的には健康、人間の価値、教育、自己開発のプログラムにより構成されています。若い人たちが夢と希望を持てる地域社会でありその抱負を語り合える場を提供し、さらにリーダーとして育てる責任があります。また、『鉄は熱いうちに打て』の例えのごとく、若いうちに4つのテストに基づいたロータリーの倫理をしっかりと勉強・理解し、そのような方々が世界のリーダーになってもらいたいと願います。この活動がさらに活発になるよう、第5の奉仕部門として加えられたことはご存じの通りです。新世代のために意識を喚起し、温かい手を差し伸べていただきたくお願い申し上げます。

CONTENTS

ガバナーメッセージ	1
第15回インターアクト年次大会報告	2
ガバナーノミニー候補者推薦について	3
東日本震災復興支援委員会と未来の夢計画委員会を設置	3
RYLAセミナーのおしらせ	3
ガバナー公式訪問だより	4
近藤雅臣 RI 会長代理紹介	6
1年交換派遣学生紹介	6
新入会員紹介	6
7月会員増強・出席報告	7
文庫通信	7
震災特集	8

NEWS

ロータリーレート／1ドル=78円

・ガバナー公式訪問

9月1日(木) 鹿沼RC／9月7日(水) 佐野東RC
9月8日(木) 田沼RC／9月13日(火) 鹿沼中央・粟野西方RC
9月15日(木) 烏山・氏家・矢板・馬頭小川・高根沢RC
9月22日(木) 黒磯・那須RC／9月27日(火) 葛生RC
9月29日(木) 日光・今市・今市きぬRC

・主要行事

9月4日(日) 西那須野RC創立40周年記念式典
9月11日(日) R米山記念奨学会カウンセラー研修会
9月22日(木) 2012-2013ガバナー補佐第1回研修会

第15回インターアクト年次大会報告

地区インターアクト委員長 二十二 修 (宇都宮北 RC)

2011年8月6日(土)、作新学院高等学校にて第15回インターアクト年次大会が開催されました。今年は、「笑顔」～震災から未来へ・今私たちにできること～との大会テーマの下、作新学院IACのホスト、宇都宮90RCがスポンサーとして執り行われました。

地区内13のIACより138名のインターアクターが、また、比企ガバナー、瀬下カウンセラー、喜内新世代奉仕委員長をはじめ多くのロータリアンにも出席いただき、総勢233名の参加者により、午前9時30分より午後3時30分まで式典と研修が行われました。

開会式は、作新学院10～11年度会長小野崎朋香さんの歓迎の辞で始まり、「笑顔」を大会テーマとした経緯を話し、「先の震災により、今この瞬間も苦しんでいる人たちに少しでも笑顔を取り戻してもらいたい。そのために私たちに何ができるのか？ 皆で一緒に考えましょう」と問いかけました。続いて、スポンサークラブの藤田勝春会長、ホスト校の船田元学院長、長谷川勝比古学校長より歓迎のあいさつがありました。比企ガバナーは来賓のあいさつの中で、新世代育成の意義について話され、インターアクターのこれからの活動に期待されました。

開会式後の研修は3部構成で行われました。

研修Ⅰでは、栃木工業高等学校IAC、作新学院高等学校IAC両校による、震災活動報告が行われました。車椅子の提供や被災地での泥出しボランティアなど、各IACのそれぞれ貴重な体験談を交えた活動報告に、皆興味深く聞き入っていました。

昼食を挟んでの研修Ⅱは、参加IAC全クラブによる1年間の活動報告が行われました。地域清掃活動や福祉施設でのボランティア活動、そして海外留学生・研修生との交流会など、各IACそれぞれの特色ある充実した活動報告に、改めて当地区IACの素晴らしさを感じました。

研修Ⅲはグループに分かれマイ箸作りに挑戦しました。手作りのその箸は決して整った形ではありませんが、この箸を見るたび、今日のこの日を思い出すことでしょう。

閉会式では、喜内新世代プロジェクト委員長より講評をいただき、インターアクトのさらなる活躍を期待されました。

真夏の暑い1日でしたが、それよりも熱いインターアクターの心に触れ、ロータリアンとして新たなエネルギーをいただくとともに、新世代育成の重要性を再認識した1日でした。

最後になりますが、年次大会開催にあたりご指導、ご支援いただきました関係各位に対し厚く感謝申し上げます。インターアクト年次大会の報告といたします。



比企達男ガバナーのあいさつ



インターアクトメンバーによる実績報告

国際ロータリー第2550地区
2014～2015年度

ガバナーノミニー候補者推薦について

ガバナー 比企 達男

国際ロータリー細則第13条13.010ガバナーの指名と選挙に従い、地区内の各クラブで2014～2015年度ガバナーノミニー候補者がございましたら、2011年12月31日までにガバナー指名委員会委員長あて文書にて(書式任意)提案してください。なお、推薦については、手続要覧の国際ロータリー細則第15条15.070～15.070.5ガバナーノミニーの資格条件を満たす者であることを要します。

また、地区ガバナー指名委員会が地区ガバナーノミニーの選出を行うに際し、その選出の範囲は、国際ロータリー細則第13条13.020.5における規定に基づき地区内クラブによって提案された氏名に限定されるものではありません。ご了承ください。

2014～2015年度選出 ガバナー指名委員会委員長 羽石 光臣

東日本震災復興支援委員会と未来の夢計画委員会を設置

今年度、東日本震災復興支援委員会と未来の夢計画委員会が設置され、活動することになりました。メンバーは次の通りです(○印は委員長です)。

東日本震災復興支援委員会

○瀬下 龍夫 直前ガバナー
鈴木 宏 ガバナーエレクト
柿沼 賢 社会奉仕委員長
飯村 慎一 職業奉仕委員長
中島 恭三 国際奉仕委員長
喜内 敏夫 新世代委員長
設楽 厚夫 世界社会奉仕委員長

未来の夢計画委員会

○佐野 正行 パストガバナー
比企 達男 ガバナー
近藤 隆亮 パストガバナー
鈴木 宏 ガバナーエレクト
藤原 郁三 財団学友委員長
森本 敬三 年次寄付&恒久基金委員長

RYLA セミナーのおしらせ

第35回RYLAセミナー実施要項

RYLAセミナーの目的は、「コミュニケーション力の開発」と「リーダーシップの向上」を目指します。それは多くの人々と接し、また地域社会で積極的に活動するリーダーと出会い、そして新しい自分を発見することです。自分自身に自信を持てる若者を養成することです。なおかつ、地域社会においてリーダーシップが発揮できる人格に成長できるよう願っています。

問い合わせ先

第35回RYLAセミナー実行委員会
〒320-0826 宇都宮市西原町142
宇都宮グランドホテル内
R.I.第2550地区ガバナー事務所
TEL: 028-651-2550
FAX: 028-651-2551
E-mail: m2550@agate.plala.or.jp

- | | |
|---------|---|
| 1. 日 時 | 2011年10月8日(土)～10日(月) 2泊3日
受 付 10月8日(土)AM 09:30～09:50
開講式 〃 AM 10:00～11:00
閉講式 10月10日(月)AM 11:30、AM 12:00 解散(昼食なし) |
| 2. 会 場 | ニューサンピア栃木
栃木県鹿沼市栃窪1255 TEL: 0289-65-1131 |
| 3. 主 催 | 国際ロータリー 第2550地区 |
| 4. 参加資格 | 下記のいずれか1つの項目に該当すれば可。
(1)各ロータリークラブ推薦による青年男女(原則18歳～30歳)
(2)ロータリーアクト
(3)米山記念奨学生および財団学友
(4)ロータリアン |
| 5. 内 容 | 3日間を通じて、同世代の新しい仲間と出会い、ともに力を合わせ、これまで気付いていなかった自分の可能性を発見することができます。
(1)チームでのディスカッション、プレゼンテーション
(2)コミュニケーション能力の開発—新しい自分を発見できます。
(3)スピーチ「海外で仕事をする」「海外でボランティア」憧れの海外、そこで働いた若い講師から体験を聞くことができます。 |
| 6. 注意事項 | (1)時間厳守、遅刻をしない。特に朝の集い！
(2)寝間着、防寒具、運動着(床に寝転んでも大丈夫なもの)。
(3)室内用運動靴を用意(軽い運動ができるように)。
(4)全日程参加してください。
(5)現地集合現地解散ですので交通費は各自負担してください。
(6)服装はカジュアルで結構です。 |
| 7. 参加費用 | RYLAセミナー参加者 ￥20,000 |

ガバナー公式訪問だより



壬生ロータリー・クラブ

日時：2011年7月13日(水)
会場：星の宮カントリークラブ

今年度初めてのガバナー公式訪問が、7月13日に壬生ロータリークラブで行われました。比企年度最初の訪問ということで、現況報告書作成の日数が短い間しか取れず、大変な作業であったと想像されましたが、立派にできあがっておりました。



会長：河田周一 幹事：内海靖浩

当日は午前10時30分に、比企ガバナー、岩村地区幹事、山口ガバナー補佐3名でお伺いし、午前11時より懇談会が始まりました。河田会長様、内海幹事様よりクラブ内委員会活動について説明があり、活発な各委員会活動の様子が良く分かりました。午後12時30分より1時間の例会行事では比企ガバナーの卓話をいただき、RI会長のカルヤン・バネルジー氏の唱えているテーマ、ロータリー奉仕活動等々、ポリオ撲滅、米山奨学会、地区目標などを話されました。午後1時30分よりクラブ協議会が行われ、東日本大震災地区に対する奉仕活動について熱心に話し合いが行われました。



益子ロータリー・クラブ

日時：2011年7月20日(水)
会場：益子カントリー倶楽部

7月20日(水)、比企ガバナー、岩村地区幹事、牟田ガバナー補佐をお迎えしてガバナー公式訪問が行われました。午前11時から、会長・幹事との懇談会に入り、小林会長から歓迎のあいさつとクラブの現況等についてお話しし、ガバナーから現況報告書に基づいたご指導をいただいた後、6月に益子RCが中心になり、地区や他クラブのご協力を得て行った大船渡支援のビデオを見ていただき感想をいただきました。

その後の例会では、比企ガバナーより卓話をいただき、特に本年度のRIテーマの解説やシンボルマークの意味を分かりやすく説明していただきました。続いてのクラブ協議会でも、会員維持、会員増強、広報活動の重要性、未来夢計画その他多くについて、丁寧に分かりやすいご説明と、たいへん有意義なご指導をいただきましたので、それらを今後のクラブ運営に活かしていきたいと思っております。



会長：小林義雄 幹事：佐久間藤也



真岡西ロータリー・クラブ

日時：2011年7月26日(火)
会場：グランドホテル静風

7月26日午前10時20分、比企ガバナー、随行の山岸様、牟田ガバナー補佐、松崎ガバナー補佐事務局長をお迎えし、グランドホテル静風にて、ガバナー公式訪問が開催されました。会長・幹事と



会長：田上富美子 幹事：諸伏勇治

の懇親会では、和やかな雰囲気の中、話が進み、当クラブから7名が参加しご指導を受け、その中で職業奉仕が毎年実施している優秀社員表彰についてお褒めの言葉をいただき癒やされました。例会に入り、ガバナー卓話を拝聴し会員一同お話に引き込まれました。例会終了後、クラブ協議会が開催され、クラブ奉仕委員会のスタートで各委員会報告の都度ガバナーからご意見をいただく形式で始まりました。ガバナーの的確な解説をいただきました。最後に牟田ガバナー補佐による謝辞で終了いたしました。今回の比企ガバナーの公式訪問を通して、ロータリーの精神についての理解を深め、ご指導を今後活かしてまいります。



佐野ロータリー・クラブ

日時：2011年8月1日(月)
会場：サンルート佐野

8月1日(月)サンルート佐野において、比企ガバナー公式訪問が開催されました。公式訪問は、午前中の懇談会からスタートし、参加した全員がやや緊張した雰囲気も、ガバナーと梅澤会長のやり取りが始まるとすぐに和やかな雰囲気になり、佐野ロータリークラブの実績をPR

できたと感じています。例会では、100%近い出席率のもと、ガバナーの卓話に熱心に耳を傾けていました。その後開催されたクラブ協議会では、各小委員会の委員長からの発表があり、ガバナーとの応答もあり、出席した全員が充実した時間を持つことができました。ガバナーにも、佐野ロータリークラブの歴史と伝統を感じていただくことができたと思います。特に充実した組織体制や奉仕活動への熱意、そして会員増強の工夫等に興味を持てただけだと思っております。

最後に、比企ガバナーのますますのご活躍、佐野ロータリークラブのご発展をご祈念申し上げて、公式訪問のご報告といたします。



会長：梅澤健二 幹事：青山敏朗

地区大会 RI 会長代理が決定



現国際ロータリー理事
こんどう まさおみ
近藤 雅臣
(千里 RC)

ロータリー歴			
1976	吹田北 RC (現千里 RC) 入会	2005	(財) ロータリー米山記念奨学会理事
1987-88	千里 RC 会長	2006	RI2770 地区 地区大会会長代理
1997-98	RI2660 地区ガバナー	2007	(財) ロータリー米山記念奨学会常務理事
1999	関西 4 地区連合地区大会事務総長	2010	RI2750 地区 地区大会会長代理
2000-01	RI2660 地区ガバナー	2011	国際ロータリー理事 (2010-12)
2002-04	RI2004 年国際大会 (関西) 実行委員長		RI2650 地区 地区大会会長代理
2003-04	RI2004 OSAKA CONVENTION COMMITTEE 顧問		RI 職業奉仕推進委員会連絡理事
2003	ロータリー文庫委員		MPHF、ベネファクター、米山奨学会メジャー
2003	RI2840 地区 地区大会会長代理		ドナー、ロータリー財団メジャードナー
2004	RI2760 地区 地区大会会長代理	現職	大阪大学名誉教授
2004	RI 規定審議会第 2660 地区代表委員		(一般財団法人) 滋慶学園グループ教育科学研究所長

2011～2012 1 年交換派遣学生紹介



にしざき なるは
西崎 成葉
1994年8月30日生 (高2)
【推薦クラブ・学校名】
大田原 RC
宇都宮女子高等学校
【派遣国・地区・担当者】
米国 (フロリダ) 6960 地区
Lehigh Acres Rotary Club



こう の めぐみ
河野 萌
1994年3月15日生 (高3)
【推薦クラブ・学校名】
宇都宮 RC
宇都宮女子高等学校
【派遣国・地区・担当者】
フランス 1680 地区
Rotary Club of WISSEMBOURG



まつだいら よしの
松平 嬉乃
1994年6月15日生 (高2)
【推薦クラブ・学校名】
宇都宮北 RC
宇都宮文星女子高等学校
【派遣国・地区・担当者】
台湾 3490 地区
Panchiao East Rotary Club

第 2550 地区 新入会員紹介



きくち あきひろ
菊地 章浩
(今市 RC)

宇都宮証券(株)
今市支店支店長
H23.4.6 入会

これからお世話になりますが、よろしく願います。



すとう じゅんこ
須藤 純子
(しもつけ RC)

須藤税理士事務所 所長
H23.6.1 入会

ご縁をいただき入会いたしました。RC 精神を学びたいと思います。



いずみ ひろやす
泉 博康
(足利わたらせ RC)

(株)シンワルブテック
代表取締役
H23.7.1 入会

これから、よろしく願います。



とよだ みつひろ
豊田 光弘
(真岡 RC)

真岡信用組合 常勤理事
H23.7.1 入会

ロータリー精神を学ばせていただきます。よろしく願います。



いのうえ さとし
井上 智史
(田沼 RC)

司法書士井上事務所
代表
H23.7.1 入会

年齢 50 歳という区切りの年に入会しました。ご指導よろしく願います。



えんどう けいじ
遠藤 計二
(田沼 RC)

遠藤食品(株)
専務取締役
H23.7.1 入会

今後ともよろしく願います。



かとう りょくへい
加藤 緑平
(宇都宮陽北 RC)

(株)緑友 取締役
H23.7.5 入会

ロータリアンとして奉仕する心を培ってきたいと思います。



かがわ みちお
香川 道雄
(鹿沼 RC)

(有)鹿沼スイミングスクール
代表取締役
H23.7.7 入会

皆様と一緒にロータリーを学ばせていただきます。



いのうえ こういち
井上 功一
(鹿沼 RC)

(有)アクセルエルヴェ
代表取締役
H23.7.7 入会

この度は入会させていただきました。ありがとうございます。



やまもと つとむ
山本 努
(宇都宮 90RC)

山本陸送(株)
代表取締役社長
H23.7.11 入会

諸先輩の皆様方に、ご迷惑のからぬよう、楽しんでまいりたいと思います。



いのまた よしふみ
猪俣 佳史
(今市きぬ RC)

栃木銀行
今市支店支店長
H23.7.12 入会

この度は入会させていただきました。ありがとうございます。



こだ ち ゆういち
小太刀 裕一
(鹿沼中央 RC)

アーススクリーン(株)
専務取締役
H23.7.19 入会

一生懸命頑張りますのでよろしく願います。



たかはし けん
高橋 健
(真岡 RC)

常陽銀行
真岡支店支店長
H23.7.20 入会

ロータリーの皆様との交流を通して真岡の地との触れ合いを深めたいと思います。



かね こ たつ
金子 立
(氏家 RC)

今宮神社 宮司
H23.7.21 入会

私は神主をしており、大先輩の勧めで入会させていただきました。

国際ロータリー第 2550 地区 7 月会員増強・出席報告

分区	クラブ名	例会数	7月出席率		会 員 数								分区	クラブ名	例会数	7月出席率		会 員 数								
			今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性会員				今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性会員	
第1グループ	大 田 原	4	88.16	88.16	34	34	0	0	0	0	0	2	第5グループ	小 山	4	95.27	95.27	38	38	0	0	0	0	0	0	
	黒 磯	4	100.00	100.00	43	45	2	0	2	0	2	2		小 山 南	5	98.90	98.90	19	19	0	0	0	0	0	2	
	西 那 須 野	4	91.66	91.66	39	39	0	0	0	0	0	0		小 山 東	5	95.09	95.09	33	33	0	0	0	0	0	0	
	黒 羽	5	96.25	96.25	16	16	0	0	0	0	0	1		小 山 北	4	80.50	80.50	23	23	0	0	0	0	0	0	
	那 須	4	79.17	79.17	12	12	0	0	0	0	0	1		小 山 中 央	3	75.00	75.00	22	22	0	0	0	0	0	1	
	塩 原	4	72.22	72.22	9	9	0	0	0	0	0	0		栃 木	4	75.80	75.80	34	35	1	0	1	0	1	0	
	大田原中央	4	84.00	84.00	27	27	0	0	0	0	0	2		栃 木 西	4	83.49	83.49	33	33	0	0	0	0	0	0	
第2グループ	烏 山	4	98.33	98.33	12	12	0	0	0	0	0	1	第6グループ	王 生	5	74.92	74.92	19	19	0	0	0	0	0	2	
	氏 家	4	92.04	92.04	23	24	1	0	1	0	1	0		栃 木 南	4	83.30	83.30	30	30	0	0	0	0	0	5	
	矢 板	5	64.80	64.80	28	28	0	0	0	0	0	3		日 光	3	69.39	69.39	24	24	0	0	0	0	0	5	
第3グループA	馬 頭 小 川	4	83.38	83.38	21	21	0	0	0	0	0	0	第7グループ	鹿 沼	4	78.50	78.50	62	64	2	0	2	0	2	1	
	高 根 沢	4	72.20	72.20	18	18	0	0	0	0	0	0		今 市	4	90.24	90.24	41	41	0	0	0	0	0	0	
	宇 都 宮	4	73.10	73.10	87	89	4	2	4	2	2	0		鹿 沼 東	4	96.37	96.37	43	43	0	0	0	0	0	2	
	宇都宮西	4	92.96	92.96	68	69	1	0	1	0	1	0		栗 野 西 方	5	95.20	95.20	13	13	0	0	0	0	0	1	
	宇都宮北	4	68.74	68.74	45	45	0	0	0	0	0	0		鹿 沼 中 央	4	88.89	88.89	27	28	1	0	1	0	1	2	
第3グループB	宇都宮90	3	86.90	86.90	40	41	1	0	1	0	1	5	第8グループ	今 市 き ぬ	4	91.67	91.67	27	27	1	1	1	1	0	0	
	宇都宮陽北	4	84.82	84.82	29	30	1	0	1	0	1	3		足 利	4	66.67	66.67	36	36	0	0	0	0	0	0	
	宇 都 宮 東	4	93.55	93.55	92	92	1	1	1	1	0	0		足 利 東	3	71.76	71.76	58	58	0	0	0	0	0	8	
	宇 都 宮 南	5	87.23	87.23	45	45	0	0	0	0	0	0		足 利 西	4	75.00	75.00	13	13	0	0	0	0	0	0	
第4グループ	宇都宮陽東	4	82.50	82.50	42	43	1	0	1	0	1	0	第9グループ	足利わたらせ	4	99.14	99.14	28	28	0	0	0	0	0	0	0
	宇都宮陽南	4	89.71	89.71	17	17	0	0	0	0	0	2		佐 野	3	90.20	90.20	60	61	1	0	1	0	1	0	
	真 岡	4	85.80	85.80	51	51	0	0	0	0	0	0		葛 生	4	90.90	90.90	32	32	0	0	0	0	0	0	
	益 子	4	93.00	93.00	29	29	0	0	0	0	0	0		田 沼	4	92.90	92.90	36	36	0	0	0	0	0	0	
	真 岡 西	4	86.10	86.10	37	37	0	0	0	0	0	5		佐 野 東	4	89.77	89.77	22	22	0	0	0	0	0	0	
	し も つ け	4	92.19	92.19	33	33	0	0	0	0	0	9		岩 舟	4	74.60	74.60	21	21	0	0	0	0	0	1	
			5 0 R C				85.25		85.25		1691		1705		18		4		18		4		14		66	

〈お詫びと訂正〉

ガバナー月信 Vol.2 で比企達男ガバナーのお名前に誤植がありました。また、宇都宮西 RC の例会場日が水曜日と記載してありましたが、正しくは木曜日です。ここに詫言し訂正いたします。

〈国際ロータリー取扱分口座名義変更のお知らせ〉

変更日時 9 月 1 日より

- 国際ロータリーへの振込 (人頭分担金、資料代等)
三井住友銀行 (0009) 新宿通支店 (661)
預金種別：普通預金 口座番号：6733244
名義：国際ロータリー日本事務局 事務局長 **加倉井 隆男 (カクライ タカオ)**

文・庫・通・信 (287 号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の 1 つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約 2 万 3 千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧はもちろん、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。右資料のご紹介をいたします。

● 地区大会等の記録から

申込先：ロータリー文庫 (コピー / PDF)

『よい生き方ができる組織の増強を / 地域社会と世界平和のために「挑戦」を』	田中 作次	2011 / 2p (D.2580/D.2770)
『RI 理事会報告・財務見通し 5 ヵ年計画』	黒田 正宏	2011 / 3p (第 39 回ロータリー研究会報告書)
『国際ロータリーの現状とこれからのロータリー』	小沢 一彦	2011 / 3p (D.2560)
『新しい長期計画とクラブの活性化』	南園 義一	2011 / 5p (D.2780)
『職業奉仕の原点』	深川 純一	2011 / 3p (D.2580)
『「地域を育み、大陸をつなぐ」の実践 - 国際奉仕への取り組み (シンポジウム) 』	塚原 房樹 (コーディネーター)	2011 / 14p (D.2510)
『元米山奨学生として』	徐 重仁	2011 / 2p (D.2780)
『中国人から見た日本の現状』	張 旭梅	2011 / 7p (D.2800)

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
TEL 03-3433-6456 FAX 03-3459-7506 URL <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館時間：午前 10 時～午後 5 時 休館日：土・日・祝祭日

各ロータリークラブでお知らせしたい情報がありましたら、事務局まで原稿をお寄せください。

がんばろう日本 ● がんばろう東北

東日本震災復興支援委員会を設立

東日本震災復興支援委員会委員長 瀬下 龍夫

比企ガバナーより、次の方々が当該委員に委嘱されました。鈴木ガバナー・エレクト、柿沼社会奉仕、飯村職業奉仕、中島国際奉仕、喜内新世代奉仕、設楽世界社会奉仕の各委員長です。

震災後、みなさまから義援金をいただきました。その温かいお心にかなう使用方法を検討するのも本委員会の目的の一つです。地区の内外を問わず被災された方々を心から支援していきたいと存じます。

被災者は今でも耐え忍んでいます。みなさまの気持ちが相手に届くプロジェクトを立ち上げ、ご提案ください。奉仕をするのがわれわれの使命です。義援金をお出しくださるだけでなく、何ができるか思案してくださるお気持ちが大切です。被災者も仲間です。絆を深めましょう。復興には長い時間がかかります。よろしくお願いいたします。

大船渡へ益子焼食器を届ける

益子ロータリークラブパスト会長 ● 藤原 郁三

益子RC15名、真岡RC5名、真岡西RC3名、しもつけRC2名の総勢25名で、6月12日朝4時出発、約10時間かけて大船渡に到着しました。

その荒廃した風景に、津波の恐ろしさをまざまざと見せつけられた思いです。特に津波に襲われた場所と、そうでない場所との落差の大きさに驚きました。大船渡のロータリアンの方々に市役所で出迎えられ、副市長から写真と地図で被災状況の説明を受け、被害が海岸線の広範囲にわたっていることを知りました。

大船渡RC会長金昌治氏と、大船渡西RC会長の新沼福三氏から、ロータリークラブの状況についても説明を受けました。それぞれ1名ずつ会員が亡くなり、しばらくロータリーどころではなかったそうですが、ロータリーを通しての支援が次々届き、逆にロータリーを再建することしか地域も元気にならないと、がんばっているということでした。こんな大変な状況の中で、1名の新入会員があったとのこと。この間のロータリーの活動に共感しての入会だそうです。

支援物資の目録をお渡しし、海岸際の栈橋のある広場の仮設のテントに支援物資を降ろしました。この時、大船渡のロータリアンの方々が「支援物資がなかなか私たち



のところには回ってこない。本当は私たちも被災者なんです」と、疲れをにじませた顔で

訴えられました。そこで急きょロータリーの方へお米をはじめ支援物資の一部を回し、本当に喜んでもらえました。現地のニーズ



ズに応える支援がいかに大切か実感しました。

このたびの支援活動は、第4グループ全体に広がったことで、地区委員会からも評価され、バックアップしていただきました。当初4トントラックを想定していたのですが、ついには支援物資が13トントラックいっぱいになりました。また、出発2日前になって、瀬下ガバナーの所属クラブである壬生RCから「救缶鳥」というパンの缶詰がなんと3,000食分届きました。

今回は益子焼という世界に誇るブランドを扱ったことで益子ならではの支援活動になりました。また、被災地からより深刻な被災地への支援活動でしたから、益子焼食器を購入することで、同時に益子の復興の道筋にもなっていました。益子町でも益子焼食器を被災地に届ける支援をするのですが、その先駆けとなりました（益子町からは1,000セット寄付していただきました）。現地では仮設住宅に移り住み始めており、すぐにでも食器が必要な状況でしたのでタイムリーでもありました。

なにより第4グループが一緒に行動し、連帯感が一層強まったことはとても大きな収穫でした。今回をきっかけに大船渡への息の長い支援につながれば幸いです。多くの皆さんの御協力に、この場を借りまして深く感謝いたします。本当にありがとうございました。

※各クラブの東日本大震災支援の取り組みを「ガバナー月信」10月号で特集します。支援活動を行ったクラブはぜひ情報をお寄せください。10月号の原稿締め切りは9月7日（水）です。その後も寄稿いただければ順次紹介していきます。